

令和2年11月16日

南知多町長 石黒和彦 様

南知多町総合計画審議会
会長 千頭 聡

第7次南知多町総合計画の策定について（答申）

令和2年5月8日付け2南知多企第16号で本審議会に諮問されました第7次南知多町総合計画につきましては、計画（案）を慎重に審議した結果、概ね妥当であると認め、下記の意見を付して答申します。

なお、総合計画の推進にあたっては、本審議会の意見を尊重し、重点政策を始め、計画に掲げられたつかう計画である町民意見の反映について確実に推進されるよう要望します。

記

1. 総合計画の内容及び進行管理について町民や関係者に丁寧に説明するとともに、町民等がまちづくりに積極的に参画できるよう、わかりやすい情報発信に取り組まれない。
2. パブリックコメントや町民意識調査の意見について、聞くだけで終わることなく、今後の実現を検討されたい。
3. 基本構想に掲げたKGI、将来イメージ、基本目標、とるべき戦略、重点政策の達成及び協働・共創を意識したアクションプランの実現に取り組まれない。
4. KPIは目標値の追求にのみ拘ることなく、その本旨を踏まえて達成に取り組まれない。
5. 子どもを産み育てやすくするとともに、子どもが進学や就職で町外に転出して戻りたいと思えるような、子育てと教育環境の整備を進められたい。
6. 高齢化が進む中、高齢者が元気に活躍し、他の世代を支える存在であり続けられるように、健康及び就業の促進に取り組まれない。
7. 地域産業が地域の資源を活かし発展できるよう、施設整備や、地域ブランドの普及等の情報発信に取り組まれない。
8. 新型コロナウイルスの拡大による落ち込みからの回復とともに、働き方の変化を好機として活かすことができるよう、産業振興に取り組まれない。
9. 移住者、女性、高齢者、外国籍町民、障がい者など、多様な人々が地域に参画し、希望や能力に応じて働くことができるよう、多様性を認め合う地域づくりに取り組まれない。
10. 安心して住み続けられるまちとなるよう、災害対策や、定住支援も兼ねた空き家対策等に取り組まれない。
11. 総合計画がつかう計画として機能するようPDCAを着実にを行うとともに、進捗管理がコスト増とならないように効率的な運用を行うよう仕組みを整えられたい。
12. 役場が地域の事業所の模範となるよう、率先して職場環境の改善等に取り組まれない。
13. 多くの町民にとってわかりやすい総合計画とするため、色使い等のデザイン面にも留意されたい。